

# たかとり 社協だより



編集・発行

社会福祉法人 高取町社会福祉協議会

〒635-0154 奈良県高市郡高取町大字観覚寺990番地の1

電話 0744-52-3865 (直通)

FAX 0744-52-3819

平成29年4月発行

## “本物”から感性を磨く



歌川広重 作  
東海道五十三次  
「箱根」



歌川広重 作  
東海道五十三次  
「日本橋」

### もくじ

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| ◆大字自慢【グリーンタウン編】…… 1p  | ◆たかとり元気フェスタ …………… 4p   |
| ◆共同&歳末募金お礼 …………… 2p   | ◆おでん de おしゃべり …………… 5p |
| ◆共同募金のつかいみち …………… 2p  | ◆しょうがい者理解学習 …………… 6p   |
| ◆“本物”から感性を磨く …………… 3p | ◆たかむち小学校夏休み宿題 …… 7p    |
| ◆住みよい地域づくり支援事業 …… 3p  | ◆給食サービス・心配ごと相談 …… 7p   |

# 第11回 私の大字自慢

シリーズでお届けしています“私の大字自慢”。高取町内24区の区長さんに大字の自慢話をしていただくページです。あんなこと、こんなこと、あらためて発見できるかも!?

## グリーンタウン編

取材日：平成29年2月

### 会長(区長)さんの紹介

- ◎お名前 内田 守夫さん
- ◎趣味 カラオケ、畑仕事
- ◎モットーは何ですか？  
人の為になること、  
人に喜んでもらえることが幸せ



### ○グリーンタウンはどんなところですか？

高取町の清水谷大字にある260世帯ほどのニュータウンです。若いご夫婦も多く、たかむち小学校に通う生徒は約90名おられ、町内では一番小学生が多い所です。しかし、グリーンタウンの開発がすすめられてから20数年が経ち、今では60歳以上も約80人ほどおられ、やはり高齢化が進んでいるのは否めない状況にあると思います。

### ○グリーンタウンの良い所はどこですか？

グリーンタウンの住民の方々が自治会発足にご尽力いただき、平成25年12月にグリーンタウン自治会を設立することができました。住民の皆さんの親睦や福祉の増進、地域の皆さんと協力して課題解決に取り組み、より住みよいグリーンタウンにしていけるようにとみんなが協力している、というところが良いところではないかと思えます。

また、自分たちの地域は自分たちで守る！という思いを込めて、9月に7名の有志により見守り隊が結成されました。月・水曜日に小学生の登下校時間に合わせ通学路で見守り活動を行っています。これからもみんなで力を合わせてグリーンタウンを安全で安心して暮らせるまちにしていきたいと思っています。

### ○集会場で様々なことをされているとうかがいましたが？

同じ趣味や興味のある仲間が集まって利用されています。

“健康体操教室”では、毎週水曜日10時から先生をお招きし、筋力と柔軟運動に加え脳トレを含んだ体操をしています。課題曲を1曲決め、体操用ゴムを使ってリズムに合わせて身体を動かします。今年はAKB48の“紙飛行機”という曲が課題曲です。参加者の方は、「家で一人ではしないけれど、ここへ来ると仲間と一緒に楽しみながらできるからこれからも続けて行きたいと思っています」とおっしゃっておられました。

また、新たに毎週金曜13時30分から誰もが自由に参加できる“いきいき100歳体操”を始めました。いきいき100歳体操とは高齢者向け筋力運動です。椅子に座ったまま、DVDを見ながらゆっくりと身体を動かし、時には、手や足に体操用の軽い重り(町の包括支援センターより貸与)をつけて負荷をかけ、筋力を鍛えます。筋力がUPすると転びにくい身体になり、骨を折ったりして寝たきりになったりすることを防ぐことを目的としています。そして、いきいき100歳体操は、足腰を鍛えるだけでなく、参加者同士の交流や閉じこもり予防、認知証予防を目指しています。体操以外にもカラオケ同好会(第2・4月曜)など集まっていますので、興味のある方は覗きにきて下さい。

### ○会長(区長)さんの願い事は？

私自身、高取に引っ越して来て良かった。どんなかたちであれ、体力の許す限り、自治会の為、高取町の為に力を尽くしていこうと思います。若い人たちの意見も積極的に取り入れていくことがこれからのグリーンタウンの発展に繋がると思っています。向こう三軒両隣裏隣みんな協力し合っていきたいと願っています。



グリーンタウン



GT見守り隊と一緒に下校



♪AKB48の曲で健康体操



いきいき100歳体操で筋力UPを目指します。

## ～ 高取町共同募金委員会 ～

平成28年度募金総額 2,642,241円  
皆さま、ご協力ありがとうございました！



一般(赤い羽根)募金	1,690,765 円
歳末たすけあい募金	951,476 円

皆様から寄せられた募金は、町内においても高齢者福祉活動、児童青少年福祉活動、障害者(児)福祉活動、住民全般を対象とする福祉活動など地域に役立てられています。



[ たかとり城まつりイベント募金 ]



[ 高取中学校による駅前募金 ]

高取中学校の生徒会を中心とした有志の皆さんが12月19・20・21日の息も白くけむる早朝、壱阪山駅前でも元気に声をかけながら募金活動をして下さいました！



## 高取町共同募金のつかいみち



◎ 高取町内の皆さまにご支援、ご協力いただきました募金は、7割が町内で役立てられています。その一部を紹介させていただきます。



♡ひとり暮らしの高齢者の皆さまが、日々お元気でお過ごしになられるようにと、民生児童委員の皆さまが心を入れて手作りして下さった紙パックを再利用して作った“ペン立て”をプレゼントされました。

(材料費を共同募金より助成)

♡10/1 高取町老人クラブ連合会による、“健民グラウンドの清掃奉仕”が秋の様々な行事に向け、皆が気持ちよく利用できるようにと思いを入れて除草作業が行われました。

(お茶と軽食を共同募金より助成)



# “本物”から感性を磨く たかむち小学校

## ～歌川広重作 浮世絵「東海道五十三次」～



東海道五十三次  
十点をじっくり鑑賞

9月15日(木)、たかむち小学校で6年生の児童を対象に歌川広重作の東海道五十三次のうち「日本橋」「箱根」など10点の作品を鑑賞する美術セミナーが行われました。この作品は、MOA美術館が改修工事の期間を利用し、全国の小学校や中学校へ出張し、行われているものです。同館から学芸員2名が来校し、鑑賞前に版画の説明やクイズを交えて東海道五十三次の紹介がされました。間近での鑑賞後、児童に感想を聞くと、「“箱根”の山の緑がグラデーションになっている所が良い」、「“土山”の雨が強く降っていて、川の流力が勢いよく流れている所が良い」、「“京師”山の彩りや橋の下が対照的できれい」、「橋を渡る人たちがいろんなことをしているのがおもしろい」、などととても興味深げに発表していました。学芸員の方は、「自分では発見できないことも人が発見したり、人が発見できないことを自分が発見したり、それを自信を持って発表できるということがすごく大切です」とおっしゃってられました。(箱根の浮世絵は表紙)



東海道五十三次  
『土山』



東海道五十三次  
『京師』



## 赤い羽根共同募金による 『住みよい地域づくり支援事業』 助成金交付事業決定！



昨年、「住みよい地域づくり支援事業」助成申請の募集に10団体の応募がありました。

	団体名	事業名
1	わくわくエンジェル	育児サークル わくわくエンジェル
2	天の川実行委員会	第12回町家の案山子めぐり
3	NPO法人A&J日豪国際友好親善協会	楽しい英会話レッスン
4	高取町ボランティア団体連絡会	たかとり元気フェスタ
5	観音寺なかよし広場	ジャンボ雑作
6	たかとり観光ボランティアガイドの会	阿波野青畝を偲ぶ俳句コンテスト
7	上子島老人会	ジャンボ干支雑づくり
8	たかまち*高取町ママたちのちから*	たかまちマルシェ
9	健康生活ネットワークひまわりの会	老いも若きもイキイキライフサポート
10	清友会	ジャンボ雑作・清水谷絆広場装飾

12月の共同募金委員会運営委員会で審査されました結果、“高取町の住民自らが参加する地域福祉コミュニティの実現につながる活動である”と認められ、助成金が交付されることになりました。来年度も同様、公募する予定ですので関心のある方はお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先:高取町共同募金委員会 事務局 ☎0744-52-3865】



★高取町ボランティア団体連絡会主催★  
たかとり元気フェスタ開催報告



10月22日(土)やすらぎ荘・児童公園で、たかとり元気フェスタ～老いも若きも世代をこえて～を開催し、子どもさんから高齢者の方々、ボランティアの皆さんを含め約500名の方々にご来場いただきました！



オープニングを力強く飾っていただいた“和太鼓きらら”



町長よりご挨拶いただき、たかとり元気フェスタが始まりました



華やかな歌声で会場を盛り上げてくださった“少年少女合唱団”



元気いっぱいの“高取幼稚園”園児の皆さんによる楽しい発表



来場者、老いも若きも世代をこえてみんなで唄いました！



“大正琴アンサンブル和 Nagomi”による心に響く演奏



メインステージのトリを見事につとめてくださった“ham”さん！



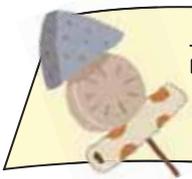
“ふれあい加工部”によるごんだ汁200杯のふるまいは、わずか30分で整理券が無くなりました！



“ナルク奈良”によるハンドマッサージコーナーは日頃お疲れの奥様方に大人気でした！

高取町ボランティア団体連絡会は、高取町内の各ボランティア団体相互の情報交換や連携を通じて、町民の社会活動への参加を促進するとともに地域振興や福祉等に寄与することを目的とし、**将来的にはボランティアセンターの立ち上げを目指しています！**興味のある方は是非、ご連絡ください！(TEL 0744-52-3865)





高取町 社会福祉法人共同企画イベント

# おでん de おしゃべり



平成28年11月27日(日)、高取町内の社会福祉法人(たかとりワークス・雅乃郷・社協)が初の共同事業として、『おでんdeおしゃべり』を企画し実施しました。ひとり暮らしの方の“孤食”や、親御さんの仕事や家庭環境などの影響でひとりで食事をする子供さんの“孤食”など、みんなで食卓を囲んで会話を楽しみながらゆっくりと食事をするということが貴重な時間となっている現在、地域の皆さまとおでんを食べながら、楽しくおしゃべりする交流の場を設けたいと考え実施しました。今回は市尾、兵庫、田井庄大字を中心とした自治会や地域の方々にご協力をお願いし、兵庫憩いの家で開催しました。



おでんの材料は出来る限り各法人で持ち寄り作りました。



雅乃郷より神武米のおにぎりか振る舞われました。



たかとりワークスの小西理事長がテレビの取材に応じる様子。



区長さん、民生委員さんほかご協力いただいた方々の呼び掛けで、初開催にも関わらず、本当にたくさんの方々が来てくださり、あっという間に満員になりました！



栄養士さんに普段の食事について相談したり、参加者さん同士でも「塩分控えめにした方がええで」や、「見た目も大事やな」などお互いの食生活について楽しくおしゃべりされている様子でした。



食後、“食に関する”アンケートにお答えいただいたり、頭の体操コーナーでは難しい漢字の読み仮名をみんなで言い当て、正解すると「そんな読み方するんやな!」など大盛り上がり様子でした。



“食”に関するアンケートの結果は、「誰と食事をしていますか？」の問いに、“家族で食事をしている”という回答が一番多かったのですが、しかし一方で“ひとりで食事をしている”という方も少なくはありませんでした。また、「今回のおでんが美味しかったし、楽しかったのでは是非またこんな機会を作ってほしい」というご感想を多くいただきました。

これからも高取町内の社会福祉法人は“食”や“イベント”を通し地域の皆さまとふれあう機会を作り、地域での課題や皆さまが不便に感じていることなどを地域の皆さまと一緒に考える機会を設けていきたいと考えています。お住まいの地域で開催の際は、ご協力をよろしくお願いいたします。



## ～ 福祉教育とは ～

平成29年1月27日 高取町立高取中学校の1年生(11名)に「ふくし」のお話をしました。今回は、高取のことを知ってもらい、自分たちのしあわせ、みんなのしあわせ、自分たちの困りごと、みんなの困りごとについて、意見を出し合いました。子どもたちからは、いろんな思いや意見が出て、困りごとに対しては「どんなふうにしたらいいか?」「解決できるのか?」など、みんな真剣に向き合って話し合いを進めていました。



高取町社会福祉協議会では、このような福祉教育はとても大切であり、実は子どもさんだけでなく、地域住民のみなさんと一緒に考える機会が持てればと思っています。



今回一番心に残ったお話しが、昨层高取町で生まれた子供が33人しかなくて高齢者の割合が36%以上になるということです。すごく少子高齢化が進んでるなとあらためて感じました。また、あいさつすることが福祉になるのなら私ももっともっとあいさつをして地域の方の見守り隊になれるようにがんばりたいと思いました!

自分の住んでいる高取町のことなのに知らないことばかりでした。もっと知りたいと思いました。そして町内の共同募金やボランティアのことも教えていただき、ぼくも自主的に人の役に立てる活動をして、それを続けていけたらなあと思っています。また、自分の周りにも高齢者もいるので支えられたらなあと思っています。今回学んだことを伝えていこうと思います。



### 福祉教育って何?

「ふくし」とは、「自分のしあわせ」と「みんなのしあわせ」を共に考え、実現に向けて実践していくことです。福祉教育とは、さまざまな活動を通して、相手のことを知り、自分のことも知るという「人がともに生きる」学習ともいえます。

普段の暮らしの中で少し困っていることが、実は、ほかにも同じように困っている人がいるというところに気づき、自分と他人のより良い生活を考える、また人とのかかわりや人とのつながりを大切に感じ学んでもらうことを目的としています。

宿題  
お助け隊参上!

ぐらん・ふぁみーゆ (大家族)

## 夏休み… みんなと一緒に宿題をしよう会

主催：奈良県社会福祉協議会 後援：高取町、高取町社会福祉協議会、ボランティアの皆さん



平成28年8月、高取町社会福祉協議会は町民の皆さんとの協働により、子どもを健やかに育む社会を目指し、高取町やすらぎ荘で町内の小学生を対象に“夏休み みんなと一緒に宿題をしよう会”を開催しました。全4回にわたって開き、参加者は各日とも約20名と大変にぎやかな状態でした。子どもたちからは、「みんなと一緒に宿題ができて楽しかった。」「わからないところを教えてもらえてよかった。」「来年もしてほしい。」など多くの声が寄せられました。学習支援として、元学校教員などのボランティアさんが参加してくださり、子どもたちと地域の人がつながりあえる大家族(ぐらん・ふぁみーゆ)のようなあたたかい居場所づくりに取り組んで下さいました。今後も安心して参加できる家庭的な雰囲気の中で、地域の大人がサポーターとなって学力の向上だけでなく、ひとり一人の子どもたちの未来づくりを応援していける場を作っていきたいと考えています。平成29年度も“夏休み みんなと一緒に宿題をしよう”を開催する予定です。地域の学生さん、フリーターさん、子育てを卒業された主婦の方、リタイヤされたシニアの方など、楽しく子どもたちをサポートしていただけるボランティアの方々を募集しております。

是非、皆さま一緒に地域を支えていきましょう!

【ボランティア受付 高取町社会福祉協議会 ☎ 0744-52-3865】



### ◇ おせち配食サービス



平成28年12月31日に各大字の民生委員さんがあたたかいお正月を迎えて下さると、ひとり暮らしの高齢者の方や高齢者夫婦(75歳以上)の方々に、おせち料理を届けて下さいました。  
(※対象は民生委員さんがおせち配食を必要と認めた方)

### ◇ 給食配食サービス



毎月第4火曜日に、民生委員さんがひとり暮らしの高齢者の方を対象に見守り活動を兼ねた給食・配食サービスを行っています。



### ◇ 心配ごと相談

毎月第4水曜日に、生活上の悩みごと、困りごとを抱える人が気軽に相談できる窓口です。相談員(研修を受けた民生児童委員)さんが、心配ごとを真摯にお聴きします。秘密は厳守し、相談無料です。  
ひとりで悩まず、お気軽にご相談下さい。



時間：午後1時～4時  
場所：高取町老人福祉センター